

令和 8 年度 由利高原鉄道生活交通改善事業計画
鉄道軌道安全輸送設備等整備事業
(令和 8 年度当初予算 地域公共交通確保維持改善事業費補助金)

1. 事業の目的・必要性

滝沢川橋梁は、経年劣化及び洗堀等による点検・調査を行い、健全度の判定・確認をする。これにより不良箇所を把握し、補修・修繕のための設計を行う。前杉山トンネルは、20年に1度の特別全般検査の時期である。点検・調査を行い、健全度の判定・確認をする。これにより不良箇所を把握し、補修・修繕のための設計を行う。

2. 事業の定量的な目標及び効果

経常赤字（107,718千円）を生じている中、地域公共交通確保維持改善事業費補助制度等を活用し、老朽化した鉄道施設の改修・更新を行うことにより、約19万1千人（年間利用者）の輸送の安全を向上させる。

3. 事業の内容

別紙に記載

4. 事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

令和 8 年度事業費（総額）		50,000 千円
負担額	国	25,000 千円（負担割合 1/2）
	秋田県	25,000 千円（負担割合 1/2）

5. 計画期間

別紙に記載（実施計画書）

6. 協議会の開催状況と主な議論

・令和8年4月21日 第1回由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会

(協議会の構成)

関係都道府県、市町村

秋田県、由利本荘市

関係交通事業者、施設管理者等

由利高原鉄道株式会社

国

東北運輸局

由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会

(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業に限る)

令和8年度:地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域公共交通バリア解消促進等事業) 交付申請事業

補助対象事業者名 由利高原鉄道株式会社

(単位:円)

区分	工事内容	補助対象事業の着手及び完了予定日	補助対象経費の配分		補助金額	備考
				配分額		
1	線路保存費 点検補修設計	滝沢川橋梁 黒沢駅~曲沢駅間 吊り足場設置・撤去 橋梁点検業務 橋梁補修設計 耐久性調査	交付決定日以降 ~ R9.2.28	1) 本工事費(資産の購入を含む) 2) 附帯工事費 3) 補償費 4) 調査費 5) コンサルティングに係る委託経費 合計	35,000,000	17,500,000
					35,000,000	
2	線路保存費 点検補修設計	前杉山トンネル 川辺駅~矢島駅間 現地調査 健全性の診断 トンネル補修設計 電子成果品作成	交付決定日以降 ~ R9.2.28	1) 本工事費(資産の購入を含む) 2) 附帯工事費 3) 補償費 4) 調査費 5) コンサルティングに係る委託経費 合計	15,000,000	7,500,000
					15,000,000	
3				1) 本工事費(資産の購入を含む) 2) 附帯工事費 3) 補償費 4) 調査費 5) コンサルティングに係る委託経費 合計		
・ ・ ・						
計					50,000,000	25,000,000

(添付書類)

- (1) 生活交通確保維持改善計画又は生活交通改善事業計画の写し
- (2) 補助対象経費に係る見積書及び補助金額の算出基礎
- (3) その他申請に必要な書類

